

報道関係各位

## 加速する世界の IT 人材育成、 IT 卒業者は前年比 11%増、5 年間で 35%増と拡大

米国は年 25.1 万人を輩出と供給力が高まる、  
日本は 4.8 万人も、伸び率は G7 最下位と人材育成力に課題

総合人材サービス会社のヒューマンリソシア株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：高橋 哲雄、以下「当社」）はこのたび、将来 IT 分野での活躍が期待される、大学等で IT 専門教育を受けた卒業者について独自調査し、「2025 年度版：データで見る世界の IT エンジニアレポート vol.19」として発表しました。

経済協力開発機構のデータベースより 42 カ国について調査した結果、IT 分野の卒業者数の合計は前年より 11.1% 増え、5 年間で 35.2% 増と、世界で IT 人材供給力が増していることが明らかとなりました。特に米国では年 25.1 万人 の IT 卒業者を輩出しており、伸び率は年平均 8.8% 増と拡大しています。一方日本の IT 卒業者数は年 4.8 万人で、伸び率は年平均 2.2% 増と G7 最下位で、人材の供給力は伸び悩んでいます。

### 【本調査結果のポイント】

#### 1. 世界で高まる IT 人材“供給力”、IT 分野の卒業者数は、5 年間で 35.2% 増と拡大基調

- IT 分野での活躍が期待される IT 卒業者数は、前年比 11.1% 増、5 年間で 35.2% 増と急拡大
- STEM 卒業者数は前年比 0.9% 増、5 年間で 5.9% 増

#### 2. IT 卒業者数、G7 では米国が 25.1 万人で首位、伸び率も年平均 8.8% 増と拡大続く

- 米国は他国を引き離し、年 25.1 万人の IT 卒業者を輩出
- 5カ年での平均伸び率は米国 8.8% 増、英国 15.0% 増、ドイツ 4.5% 増と、世界で増す IT 人材供給力

#### 3. 日本の IT 卒業者数は 4.8 万人、5 年間の平均伸び率は 2.2% 増で G7 最下位

- 日本の IT 分野の卒業者数は 4.8 万人で、G7 内で 3 位も、平均伸び率は 2.2% 増と G7 で最も低い
- IT 人材ニーズが急拡大する中、供給源となる卒業者数の伸び悩みが鮮明に

- 本調査では、OECD Data Explorer よりデータを取得できた、OECD 加盟 38 カ国と、その他 4 カ国（ブラジル、ブルガリア、クロアチア、ルーマニア）のデータを集計・分析しています。なお出典についての詳細は、本レポート最後に記載しています。

### ＜本調査結果のレポートにつきまして＞

本調査結果の全編は、以下にてダウンロード資料として提供しています。

- 資料ダウンロードページ URL : [https://corporate.resocia.jp/dl/itreport\\_19](https://corporate.resocia.jp/dl/itreport_19)

■本件に関するお問い合わせ■

ヒューマンリソシア株式会社 広報担当 吉田 E-mail : resocia-pr@athuman.com

## < 調査結果の概要 >

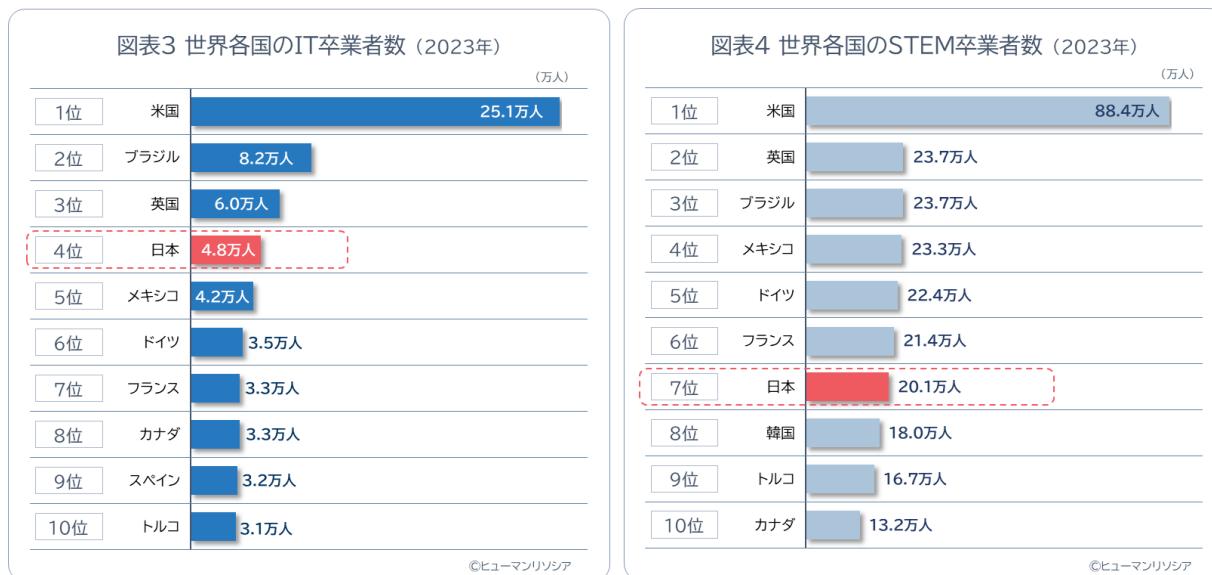
### ●世界で高まる IT 人材“供給力”、IT 分野専攻の卒業者数は前年比 11.1%増



将来、IT エンジニアとして活躍が期待される IT および STEM 分野の卒業者について、OECD Data Explorer のデータを集計したところ、高等教育機関における IT 分野（Information and Communication Technologies 専攻）の卒業者数（42 力国の合計）は、前年より 11.1%増え、5 力年では 35.2%増と、世界各国で人材供給力が高まっています。また AI などの幅広い分野で活躍が期待される理数系学部を含む STEM 分野についても、前年比 0.9%増で 3 年連続増となりました。世界で活躍する IT エンジニアは 3,000 万人を超え増え続けており（※1）、その背景には、IT 専門教育を受けた、大学等高等教育機関からの人材輩出が下支えしていることがうかがえます。

※1) 2026 年 1 月 27 日当社発表プレスリリース参照 「[世界の IT エンジニア数、初の 3,000 万人突破。インドが米国を引き離し首位独走、日本は 4 位維持も「供給力」に課題](#)」

### ●年 25.1 万人の IT 卒業者を輩出する米国、日本は 4.8 万人

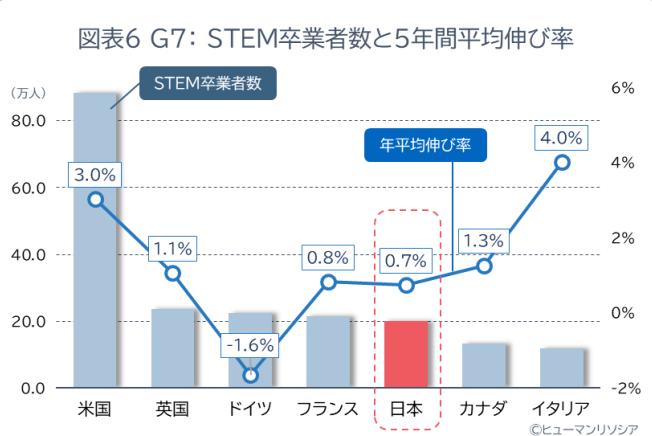
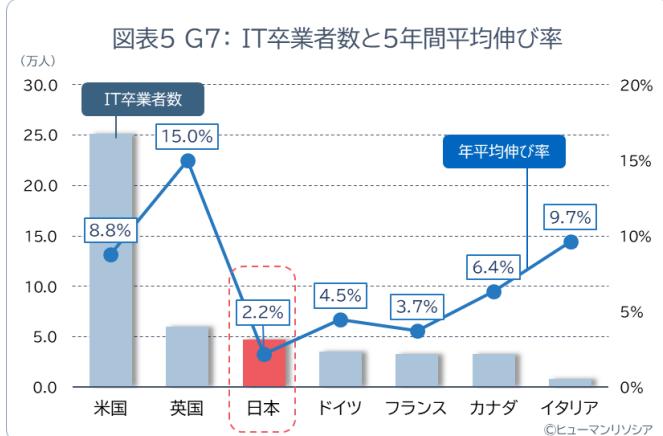


続いて、国別に IT および STEM 卒業者数をみると、いずれも米国がトップで、IT 分野で 25.1 万人、STEM で 88.4 万人と、ほかの国々を圧倒する卒業者数を輩出しています。日本は IT 分野の卒業者数は 4.8 万人で 42 力国中 4 位、STEM 分野では 20.1 万人で 7 位となりました。なお、IT エンジニア数世界 6 位（※1）のブラジルが、IT および STEM 卒業者数で上位にランクイン、IT エンジニア数で世界 8 位（※1）の英国も、IT 卒業者数が 3 位、STEM では 2 位に入りました。

■本件に関するお問い合わせ■

ヒューマンリソシア株式会社 広報担当 吉田 E-mail : resocia-pr@athuman.com

## ● IT 卒業者数の伸び率、日本は G7 最下位と伸び悩む



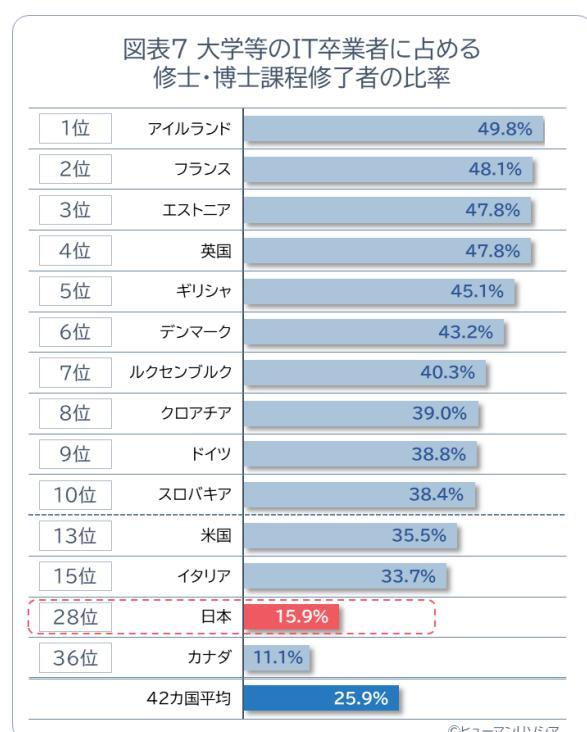
IT および STEM 卒業者数の伸び率を、5 年間平均で見ると、日本の IT 卒業者数の伸びは平均 2.2% 増で、先進 7 カ国（G7）で最下位となりました。STEM についても、日本は同 0.7% 増とほぼ横ばいで、高等教育機関からの人材供給は伸び悩んでいます。

なお出典・年度が異なるため参考となります。IT エンジニア数世界 1 位（※1）のインドでは、IT 分野の卒業者数は年 55.9 万人（※2）と、米国の倍以上に上ります。5 カ年で年平均 5.7% 増加しており、豊富な若者人口を背景に、世界最大級の IT 人材供給源としての地位を確立しつつあります。

※2) 「全インド高等教育調査報告書」(All India Survey on Higher Education) より

## ● 大学院で高度 IT 教育を受けた卒業者の比率、 日本は 15.9% にとどまり、先進各国に遅れ

続いて、大学等の IT 卒業者に占める大学院（修士・博士課程）修了者の割合を算出したところ、調査 42 カ国の平均は 25.9% でした。アイルランドが 49.8%、フランスが 48.1%、エストニアが 47.8% など、上位国では半数近くを大学院卒業者が占めています。一方日本は 15.9% で平均を大きく下回っており、42 カ国中 28 位でした。カナダを除く G7 各国と比較しても際立って低く、高度および先端 IT 人材への需要が高まるこことを踏まえると、大学院等で高度な IT 知識・スキルを習得した人材層が薄いことが危惧されます。



## ● 調査結果の考察： 加速する世界の IT 人材育成、日本は「供給力」の確保が急務

今回の調査により、デジタル化を国力増強の要と位置づける米国や英国などの主要国が、IT 分野の卒業者数を年率 8~15% ペースで急拡大させている実態が明らかとなりました。対して日本は 4.8 万人で、人数規模こそ一定水準を維持しているものの、その伸び率は年平均 2.2% にとどまり、G7 最下位という結果となりました。

■本件に関するお問い合わせ■

ヒューマンリソシア株式会社 広報担当 吉田 E-mail : resocia-pr@athuman.com

DX（デジタルトランスフォーメーション）の進展により国内のIT人材需要が急速に増す中、人材育成の遅れにより、将来のITエンジニア確保が困難になりつつあることが危惧されるとともに、人材不足による日本のデジタル競争力低下が懸念されます。

国内では、量的な人材育成の不足に対し、文系出身者がエンジニアとして活躍していますが、年55.9万人のIT人材供給力を誇るインドをはじめ、海外の豊富なIT人材を戦略的に活用することも、デジタル競争力を左右する重要な論点と言えるでしょう。

#### <ヒューマンリソシア 海外ITエンジニア派遣「Global IT Talentサービス」について>

世界60を超える国・地域から、1,500名超のエンジニアを採用し、国内企業に派遣しています。グループに国内最大級の日本語学校を持ち、短期間で、会話を中心とした日本語力を育成できることが強み。WEB開発やデータ分析・AIなどのIT領域に加え、BIM/CIM領域のエンジニアも多く活躍しています。多様な価値観を持つ多様な人材が、日本で活躍する機会の創出にも寄与しています。



- サービスサイトURL：<https://git.resocia.jp>

#### <ヒューマンリソシアについて>

総合人材サービス会社として、人材派遣、人材紹介、業務受託、DXソリューション事業を全国27拠点で展開しています。1988年創業以来、教育事業をバックボーンに多彩なサービスを展開するグループの総合力を活かし、「人材」に関する幅広いサービスを提供しています。



- ヒューマンリソシアWebサイト：<https://resocia.jp>

#### <ヒューマングループについて>

ヒューマングループは、教育事業を中心とした、人材、介護、保育、IT、美容、スポーツと多岐にわたる事業を展開し、2025年4月に創業40周年を迎えました。1985年の創業以来「為世為人（いせいいじん）」を経営理念に掲げ、各事業の強みを生かし、連携しながらシナジーを最大限に発揮する独自のビジネスモデルにより、国内340拠点以上、海外4カ国5法人のネットワークでお客様に質の高いサービスを提供しています。

- ヒューマンホールディングスWebサイト：<https://www.athuman.com/>

---

#### 会社概要

---

##### ヒューマンリソシア株式会社

- 代表取締役：高橋 哲雄
- 所在地：東京都新宿区西新宿7-5-25 西新宿プライムスクエア1階
- 資本金：1億円
- U R L：<https://resocia.jp>

■本件に関するお問い合わせ ■ ヒューマンリソシア株式会社 広報担当 吉田

E-mail：[resocia-pr@athuman.com](mailto:resocia-pr@athuman.com)

■ヒューマングループに関するお問い合わせ ■ ヒューマングループ 広報担当 若林

E-mail：[kouhou@athuman.com](mailto:kouhou@athuman.com)

## 調査に関する出典／備考

### 1) 卒業者数について

- ・ IT 分野の卒業者数は、経済協力開発機構のデータベース（OECD Data Explorer）より、「Information and Communication Technologies」専攻の卒業者数、STEM 分野の卒業者数は、「Science, technology, engineering and mathematics」専攻の卒業者数を使用しています。
- ・ 日本の IT 分野の卒業者数は、文部科学省「学校基本調査」の統計データより、短大、大学、大学院での電気通信工学専攻の卒業者数および専修学校の専門課程での無線・通信、電子計算機、情報処理の卒業者数の合計としています。
- ・ 2025 年 10 月調査時点での取得可能であった最新データ年を使用しています。また、調査時点での取得可能であった最新公表データを使用しているため、前年データは必ずしも前回調査結果と一致しません。

### 2) 調査対象とした 42 カ国 （略称、順不同）

日本、韓国、オーストラリア、ニュージーランド、米国、カナダ、コスタリカ、コロンビア、チリ、ブラジル、メキシコ、アイスランド、アイルランド、イタリア、英国、エストニア、オーストリア、オランダ、ギリシャ、クロアチア、イスス、スウェーデン、スペイン、スロバキア、スロベニア、チェコ、デンマーク、ドイツ、ノルウェー、ハンガリー、フィンランド、フランス、ブルガリア、ベルギー、ポーランド、ポルトガル、ラトビア、リトアニア、ルーマニア、ルクセンブルク、イスラエル、トルコ

### 3) その他

- ・ 増減率は、小数点第 2 位以下を四捨五入して算出しています

■本件に関するお問い合わせ■

ヒューマンリソシア株式会社 広報担当 吉田 E-mail : resocia-pr@athuman.com